

6月6日（水）～8日（金）の3日間、中学部3年生は鳥羽、志摩スペイン村方面に修学旅行に行ってきました。お天気が心配でしたが、生徒たちが作ったてるてる坊主のおかげか一度も雨具を使うことなく、目一杯楽しむことができました。

1日目は上本町から近鉄特急に乗って鳥羽へ向かいました。車中では、みんなが選んだ中華弁当を楽しみました。鳥羽駅に着くとお迎えのバスに乗り込み、鳥羽水族館へ向かいました。事前学習の成果か、みんな水族館の生き物に大喜び。「見て、サメがいる」「スナメリだ！」などの声が飛び交いました。見学を終え、ホテル扇芳閣に着くとまずは部屋でゆったり。そしてみんなでお風呂に入り、ご飯を食べるとお待ちかね、カラオケ大会！みんな得意な歌を舞台に上がって披露しました。

2日目はみんなが一番楽しみにしていた志摩スペイン村パルケエスパーニャ。朝まで降っていた雨も上がり、思う存分楽しむことができました。朝一番に入場したので、ほとんど待たずに乗り放題。ピレネーはじめ主なアトラクションはほとんど全部楽しむことができたのではないのでしょうか。また、ジュース片手にフラメンコショーを楽しんだり、昼食後はパレードに混じって一緒にダンスを楽しみました。最後はおみやげを買って、みんな大満足の様子でした。

3日目はホテル内の施設「めだかの学校」で朝のつどいを行い、朝食後鳥羽湾めぐりに向かいました。海辺のベンチで船を待っていると青空が広がり、さわやかな風がなびいて、みんな何ともいえない柔らかな雰囲気になりました。船に乗ってイルカ島で下船し、イルカショーを楽しみました。再び乗り込んだ船では鳥へのえさやりを楽しみました。お昼は、これも楽しみにしていた松阪牛の焼肉！トングでお肉を焼き、タレをつけて食べるとみんなとてもいい笑顔になっていました。おいしかった！学校へ向かうバスも順調で、予定通り無事学校へ帰ってきました。

中3は9人と少ない人数ですが、この修学旅行でますますみんなの絆が深まったと思います。また、一人ひとりの成長振りにびっくりさせられた3日間でもありました。こんなに素晴らしい修学旅行になったのも、日々学校生活をがんばっている生徒たちのおかげだと思います。みんな、素晴らしい修学旅行をありがとう！

